

志摩市賞



文学部コミュニケーション学科 2年
向井 景基

<p>定住自立に関する課題</p>	<p>少子高齢化、農林漁業者の減少、産業生産額の減少、海洋プラスチック問題</p>
<p>その課題解決に利用できる資源</p>	<p>少子高齢化に対し、予算(資源)の使用、再生可能エネルギーの導入</p>
<p>あなたの考える解決策</p>	<p>少子化対策として、子育て環境の充実化を図る、若者に対し婚活・結婚を促進するため出会いの機会の場を設けるなどが挙げられる。現状では足りず、認知度を上げるために積極的なPRで具体的な活動を掲示するのが望ましい。また、高齢化対策として、医療や福祉、介護サービスの充実、高齢者支援施設の増設が挙げられる。今後さらに高齢者が増加すると考えるとまだまだサービスの充実が必要だろう。農林漁業者の減少に対しては、若い世代や他県からの移住者に対し、SNSといったネットワークを使用したサービスから農林漁業の魅力をアピールし、新規参入を増やす方法が良いと考える。今やネットワークの大幅な普及で、情報がすぐに出回り、拡散しやすくなっている。町おこしとして地域とアニメがコラボした街が、ネットで反響を呼びたくさんの観光客を呼んだ例もあり、ネットによる影響は少なくなくPRによって地域の活性化につながる可能性がある。また、私の家族は真珠養殖、あおさのりの養殖を行っており、現場の人々は本当に高齢化、跡継ぎ問題が深刻となっており、組合でも新規参入を増やすことを取り上げるべきだと感じる。昔からこの海で育った身としては、この産業を廃れさせないように全国に対しアピールをしたり、仕事の手順を覚えてこなし少しでもこの産業に貢献したいと考える。古くから受け継がれてきたことを、さらに継ぎ、後世に残していきたい。</p>
<p>参考書籍等</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●21世紀研究所 21PPI NEWS LETTER NOV.2013 NO34 ●福井新聞 ONLINE.共同通信(福井新聞社)